

地域を元気にする花いっぱい運動で自主性を伸ばす

## 農林水産大臣賞 山口県 田布施町立麻里府小学校

同校は、南に穏やかな瀬戸内海を臨み、三方を山に囲まれた自然豊かなロケーションに位置する。校舎のそばには、コイとフグと一緒に泳ぐ汽水河川が流れるなど、貴重な環境を守るために学区内の地域では昔から美化活動が盛んだ。昭和44年からスタートした「花いっぱい運動」では、始業前の15分間、全校児童が毎日花に水をあげたり除草をしたりしながら、校内の花壇の手入れを行っている。年々児童数が減り、現在は全児童が21名とピーク時の6分の1に減少。しかし、花壇の規模は変わることなく、児童たちは、住民や職員の協力を得て熱心に花づくりに取り組んでいる。

こうして児童が育てた四季折々の花が美しく咲き誇る様子を楽しみにしている住民からは、感謝の声とともに、花の苗や種などが続々と学校に届く。

田布施町まちづくり研究会の國本悦郎さんは、「小さな学校でも一人ひとりが地道に取り組むことで、学校はもちろん、地域全体を元気にしてくれる大きな活動になっている」と手ごたえを実感。

住民との連携が深まったのを機に、同校では昭和59年から「麻里府海岸・桜川清掃活動」に参加している。主に、年3回程度週末を利用して保護者といっしょにペットボトルや空き缶、漂着ゴミなどを清掃する活動だ。身近な場所にゴミが散乱している環境に憂慮した児童は、PTAの協力のもと、平成元年より「アルミ缶回収」を開始した。現在では、児童が率先して家庭でためておいたアルミ缶を学校に持ち寄ったり、登下校中にゴミ拾いを自主的に行ったりするなど、環境美化を通じて地域の自然を守り、感謝しようという気持ちが児童に芽生えている。



### 山口県田布施町立麻里府小学校

学校長：谷岡康幸

生徒数：21名（2013年11月末現在）・全3学級

住所：山口県熊毛郡田布施町大字別府1408

電話：0820-55-5257

アクセス：JR「田布施駅」よりタクシーで10分

写真上：四季折々の花々に囲まれる同校、写真中：始業前の活動で花壇の手入れをする児童、写真下：住民と一緒にいる海岸清掃活動、写真左下：登下校中に自主的に行うゴミ拾いの様子、写真右下：家庭でためたアルミ缶を回収